

リスクアセスメント実施一覧表（実施記載例）（製品組立作業2）

リスクアセスメント対象職場		①～③の実施担当者の実施日		④～⑥の実施担当者の実施日		⑦～⑧の実施担当者の実施日		社長(工場長)	製造部長	製造課○課長	
① 作業名 (機械・設備)	② 危険性又は有害性や発生のおそれのある災害※	③ 既存の災害防止対策	④ リスクの見積り 発生可能性(リスク) 重篤度		⑤ リスク低減措置案		⑥ 措置実施後の リスクの見積り 発生可能性(リスク) 重篤度		⑦ 対応措置 次年度検討事項		⑧ 備考
組立作業	不安定な足場から転落して骨折や打撲をする。	決められた足場の構築 安易な足場代用品の使用禁止	×	△	①踏み台、脚立、渡し板の整備と点検 ②作業場所の整理整頓	×	○	II	●使用用具の廃棄基準のルール化 ●職場の一作業即清掃の定着化		
準備作業	部品(ユニット)を取付け(取外し)時斜め吊りをして、荷が落下または振られて負傷する。	斜め吊りの禁止の徹底	×	△	①吊り段取を作製し使用の徹底をする。	×	○	II	●作業手順書の作成と作業教育の実施		
試運転作業	可動部、回転体に巻き込まれて負傷する。	服装点検 立入禁止措置	×	△	①禁止エリアをトラロープ等で明確に表示する。 ②作業前に段取りを確認する。	×	○	II	●電源を入れるときは笛を吹く。 ●服装点検の徹底		
手直し・調整作業	可動部を手回して調整しているとき、手指を切傷する。	安全の留意点を記載した組立マニュアルの作成	△	×	①立ち位置、作業姿勢をマニュアルに追記 ②作業段取りの確認	△	○	I	●ネジ山等の鋭利な部分には防護シールの添付		
手直し・調整作業	主軸台後部の調整作業中に別の作業者が機械を動作させて、調整をしている作業者が回転部に巻き込まれ負傷する。	全体を監視する監督者を置く。									

災害の重篤度 × = 致命的・重大 △ = 中程度 ○ = 軽度
発生可能性 × = 頻繁・可能性が高いか比較的高い △ = 時々・可能性がある ○ = ほとんどない・可能性がほとんどない
優先度 III = 直ちに解決すべき又は重大なリスクがある。 II = 速やかにリスク低減措置を講ずる必要があるリスクがある。 I = 必要に応じてリスク低減措置を実施すべきリスクがある。
 ※災害に至る経緯として「～なので、～して」「～になる」と記述